

セントラル・スクール・オブ・バレエ (英国・ロンドン)

留学オーディション & ワークショップ

(広島・大阪・東京)



英国屈指のバレエ専門学校、「セントラル・スクール・オブ・バレエ」が、今年度も2012年入学用オーディション並びにワークショップを日本で開催いたします。

本校は英国で唯一、ケント大学より学位の取得できるバレエ専門学校であり、そのカリキュラムは多彩で、技術面、芸術面において英国国内でも最高レベルを誇る教育を提供しております。ローザンヌ国際コンクールのパートナー校としても認められる本校の教育を受けた卒業生は、日本ではKバレエカンパニー、スターダンサーズバレエ団などにて、そしてヨーロッパを初め、世界中のバレエ団でクラシック並びにコンテンポラリーダンサーとして活躍しております。昨年日本オーディションからは6名のバレエ学生が留学を果たしました！

今回のワークショップでは、13歳以上の男女の方を対象に、本校の誇るクラシック並びにコンテンポラリーの教師陣による、優れた教育内容の一端を体験していただけます。女性にはポワントワーク、男性にはアレグロレッスンも含まれます。15歳～18歳の男女の方は、同時にシニアスクール（三年制）へのオーディションを受験することも出来ます。プロのダンサーを目指す方々には絶好のチャンスです。

13歳以上の受講生は全員、2012年夏のインテンシヴ・サマーコースへの入学許可が審査されます。また校長による学校説明、Q&Aの時間も設けております。将来、海外留学をお考えの方も、是非この機会をご利用ください。

【日程】 広島： 12月7日(水) 16:30 ~ 20:30
広島県立文化芸術ホール
(アルソックホール)
受講料：10,000円

大阪： 12月8日(木) 15:30 ~ 20:30
チャコット心斎橋店スタジオ
受講料：15,000円

東京： 12月10日(土)・11日(日) 10:00 ~ 14:30
新宿村スタジオ
受講料：25,000円 (2日間)

* オーディションの方は、受講料+受験料(5,000円)

【対象】 13歳以上の男女、バレエ中級以上
(オーディションは15~18歳の男女)



来日講師紹介

セーラ・マシューズ(校長)



スクールの芸術、学問、総務など全般に優れたリーダーシップを発揮し、最高レベルの教育内容と安心出来る学生生活を提供することによって、将来を担うダンサーとなる学生達の教育に熱心に取り組む。

本校着任前は、ランベール・ダンスカンパニーにおいて11年間にわたり、著名な振付家の下、カンパニーのほぼ全レパートリーに出演。ゲスト講師としては、イングリッシュ・ナショナル・バレエ、ランベール・ダンスカンパニー、英国ロイヤル・オペラ・ハウス、リチャード・オールストン・ダンス・カンパニー、キューバ国立バレエスクール、ランベール・スクール・オブ・バレエ・アンド・コンテンポラリーダンス、バレエ・セントラルなどでの経験を持つ。

ウィリアム・グラスマン(バレエ・セントラル芸術監督)



1960年、ジョージ・バランシンによって、初めてフォード奨学金を受ける生徒の一人として選ばれ、スクール・オブ・アメリカン・バレエに入学する。卒業後、ヴィヴィアン・リー主演ブロードウェイ・ミュージカル「トヴァリッチ」に出演した後、アメリカン・バレエ・シアターに入団。ソリストやゲストダンサーとしてジェローム・ロビンズとアニエス・デミルの作品を初演し、アシュトン、ランダー、ローリング、マクミランらの作品にて主役を踊る。長年に渡り英国ロイヤルバレエスクールで教師を務め、熊川哲也らを育てる。2005年からは、本校の最終学年生によるパフォーミングカンパニーである、バレエ・セントラルにて芸術監督を務める。

フィリップ・フィーニー(音楽監督)



ケンブリッジ大学にてロビン・ホロウェイ、ヒュー・ウッドに師事、作曲を学ぶ。その後、ローマのTeatro-Danza Contemporanea di Romaにて働きながら、フランコ・ドナトーニに学ぶ。作品はイタリア、イギリス両国にて広く演奏され、バレエ・セントラルでは、その発足時より音楽監督を務め、カンパニーに20曲以上の作品を提供している。

お申込み宛先：csbjapan2011@gmail.com

受講者の氏名、希望会場をお知らせください。

折り返し、申込書をお送りいたします。

または、DTIホームページからも申込書がダウンロード

出来ます。ご記入の上、上記アドレスへご送付ください。



主催 ダンスツアーズインターナショナル

www.dancetoursinternational.com/jp